

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 5 日 (2020.11.5)

【公表番号】特表 2019-519012 (P2019-519012A)

【公表日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-026

【出願番号】特願 2018-544778 (P2018-544778)

【国際特許分類】

G 0 5 B 19/042 (2006.01)

H 0 2 H 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 5 B 19/042

H 0 2 H 9/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 17 日 (2020.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の可能なアイソレーション構成の 1 つに従って回路アイソレーションを提供するためのアイソレータデバイスであって、前記アイソレータデバイスの前記アイソレーション構成の選択的な変更のための構成可能な機能性を提供するように配置され、ユニバーサルである前記アイソレータデバイスと、

該アイソレータデバイスと通信する無線送受信機であって、前記アイソレータデバイスの選択的な前記アイソレーション構成のための無線構成データを受信するように構成され、選択的な前記アイソレーション構成のための無線質問データを伝送するように構成され、かつ、前記アイソレータデバイスの状態及び診断情報に関連するデータを伝送するように構成される前記無線送受信機とを備える、機能的電子デバイス。

【請求項 2】

前記無線送受信機が、前記デバイスが電力供給された状態にない間に無線構成データを受信するように構成されている、請求項 1 に記載の機能的電子デバイス。

【請求項 3】

不揮発性メモリ機能性を含む、請求項 1 に記載の機能的電子デバイス。

【請求項 4】

前記無線送受信機が、RFID デバイスを備える、請求項 1 に記載の機能的電子デバイス。

【請求項 5】

前記無線送受信機が、近距離場通信機能性を有する、請求項 1 に記載の機能的電子デバイス。

【請求項 6】

前記アイソレータデバイスが、バリア機能性を提供するように構成される、請求項 1 に記載の機能的電子デバイス。

【請求項 7】

機能的電子デバイスが、本質的に安全な環境内で動作するデバイスのための安全機能性を提供するように構成されている、1 つ以上のデバイスに組合せられる、請求項 1 に記載の

機能的電子デバイス。